



創 立 1993年12月1日
 事務局 〒286-0106 成田市取香 500
 ホテル日航成田
 TEL/FAXL 0476-24-5044
 例会場 ホテル日航成田内
 TEL 0476-32-1144

成田コスモポリタンロータリークラブ週報



世界に希望を生み出そう

2023～2024年度 国際ロータリー会長のテーマ
 世界に希望を生み出そう
 【会長 ゴードンR. マッキナリー】

成田コスモポリタンRCターゲット
 「みんなで参画しよう 楽しいクラブ」
 [会長：田中 英之]

第1407回 例会

令和5年9月20日（水）

《ALSOKがジビエ事業をはじめた理由》

- ◇ 点 鐘 田中 英之 会 長
- ◇ ロータリーソング 奉仕の理想
- ◇ 四つのテストの歌
- ◇ お客様紹介 ALSOK千葉株式会社 取締役 竹内 崇 様



国際ロータリー第2790地区
 ガバナーエレクト 寒郡 茂樹 様（富里RC）
 次年度幹事長 原 幸司 様（富里RC）



成田空港株式会社
 執行役員 片山 敏宏 様（元成田市副市長）



米山記念奨学生

ファワーズ ナウハル ムハマド 様



◇ ニコニコBOX

・田中 英之 会長

《先週、ボーリング例会で2ゲームやり、優勝を致しました。ニコニコさせていただきます。》

・岩澤 弘 会員



《すでに理事会でご承認いただいておりますが、私、今月いっぱいロータリー16年強のお付き合いをさせて頂きましたが、後任に譲ることになりました。まだ、来週の屋形船、来月は後任と共にまいります、いろいろとお世話になりました。そして今日は2009年より国土交通省より成田市の副市長3年間勤めていただいた片山さんが今年の7月からうちの会社の役員という事で、次は成田空港の為に頑張ってくださいこととなりました。片山さんがコロナで疲弊した地域を活性化

しようという事で下総地区出身のYuki Saito監督のもとでショートムービーをつくるにあたり皆さんにご協賛をお願いしたいという事で片山さんからご案内をさせて頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。あと一つ、吉本興業社食で人気のあるカレーをレトルトパウチして空港の関連会社で販売致しております。是非ご賞味いただければと思ひます。》



・成田国際空港(株) 執行役員 片山 敏宏 様



《こんにちは。今日は飛び入りということで参加させて頂きました。13年前に成田副市長をしておりました。あれからコロナがあり、お客さんともどってきているのですが一方で人手不足が激しく心配されています。そんな中でコロナから「成田はもどったよ。」という事で、空港で働く人、成田の住民に思いを込めて来月から撮影に着手するための資金を急なお話ではありますがお願いにあがりました。ご理解いただければと思ひ、引き続きよろしくお願ひいたします。》

成田空港地域映画に向けたメッセージ

10年前、「故郷・成田を舞台にした映画を撮る！」と宣言したものの途中で頓挫してしまい、悔しい思いをしました。それ以来、成田の皆様と交わした約束を果たしたいとずっと思ひ続けてきました。また、コロナ禍に成田空港で撮影した際に、誰もいない空港や閑散とした成田参道を見て、寂しい気持ちになり、私に何かできることはないだろうか？と自問自答してきました。この度、その2つの思ひを一気に叶えるような、成田空港と地域が再始動するきっかけとなる映画を作る！という機会を頂き、是非挑戦したいと思ひています。

私自身、成田空港でアルバイトをしていた頃、世界に向けて飛び立つ飛行機を眺めながら、いつか成田から世界へ飛び立ちたいという思ひを募らせました。また、ハリウッドでの武者修行を終えて、故郷・成田の地に降り立った時に感じたあの“思ひ”は一生忘れません。

この“思ひ”を映画に込めて、成田在住で成田空港に務める人にスポットライトを当てたいと思ひます。この短編映画で、まずは成田が再始動する為の狼煙をあげたいです。

そしてこの挑戦は、成田の皆様と一丸となり、オール成田でこそ実現できると確信しています。皆で成田の映画を作りましょう！ご協力の程、よろしくお願ひ致します。

成田出身映画監督 Yuki Saito



- ・片岡 孝治 会員



「こんにちは。私、10日から13日に山登りに行ってまいりました。場所は上高地から横尾山荘に1泊して2日目は涸沢フュッテというところへいきました。翌日は乗鞍のふもとの温泉にとまりました。周りを見ると河川に水が流れていなく、白馬の大雪渓も猛暑で穴が開き通行止めになっているとのことでした。山にこんな異変が起きていると実感いたしました。今年は北海道の猛暑、ハワイの大火事などこういった中でロータリーもやっと環境問題の委員会を作ったりしていますので、皆さんももう一度環境について考えて頂きたいと思っております。というのも私、成田市環境審議会の副会長をしておりましていろいろとやりたいと思っております。ご協力よろしくお願いたします。」

- ・寒郡 茂樹 ガバナーエレクト
「後ほどご挨拶をいただきます。」

- ・原 幸司 次年度幹事長 スピーチ無し

◇ 会長挨拶 田中 英之 会長



クリスマスシーズンや正月を控えた年末には、日本でも助けあいの運動や募金が多く行われます。宗教的な理由であれ、倫理的な理由であれ、「他者を助ける」という行為はどの社会でも重んじられています。「社会に恩返しする」という考え方は、ロータリー精神の中核でもあります。多くのロータリアンにとって、それはロータリークラブでの奉仕活動や寄付にとどまるものではありません。歴史的にも現在においても、人びとを支援する多くの取り組みでロータリアンが重要な役割を担っています。医療ミッション、災害救援、気候変動との闘い、さらには国連創設への関与にいたるまで、その貢献は多岐にわたります。この記事では、さまざまな分野におけるロータリーのプロジェクトやロータリー会員の活動から生まれた世界各地の団体をご紹介します。これらの団体は、世界的・地域的に名が知られていますが、そのルーツがロータリーにあることを知る人は多くありません。

ロータリアンが創設にかかわった9つの人道支援団体

英国：ShelterBox（シェルターボックス）主な活動分野：災害救援

シェルターボックスは2000年に、英国 Helston-Lizard ロータリークラブのプロジェクトとして始まりました。当初の目標は、被災者に必要物資を届け、避難や生活の立て直しを支援することでした。国際的に知られる災害救援団体となった現在までに、世界で170万人を支援し、緊急シェルターと生活必需品だけでなく、長期の復興プロセスにおいて家族を支えるために必要とされる研修も提供しています。初期のボックスには10人分のテントと寝袋、折りたたみ式シャベル、浄水タブレット、調理用具、バケツ、ロープ、懐中電灯が入っていました。しかし、各災害の状況はさまざまであるため、現在はニーズに応じて異なる品が含まれています。例えば、家が全壊した場合は家族用サイズのテントが必要とされる一方で、家屋の一部が破壊された場合には修理のために厚手の防水シートやロープ、釘などが必要とされます。シェルターボックスは2012年以来、災害救援におけるロータリーの正式なパートナーとなっています。近隣のクラブ会員が被災地との連絡や支援の調整にあたるなど、ロータリーとのつながりを通じて、支援が行き届きにくい地域での救援活動が可能となります。シ

エルターボックスが最も長期的に支援しているシリアでは、2012年から救援活動が続いています。

当クラブも、特定非営利活動法人・ピープルズ・ホープ・ジャパン様を通じて、カンボジア王国シェムリアップ州ソトニクム保健行政区における「安心安全なお産のための保健システム強化支援事業」は、2023年4月から開始した全体計画約8年間の母子保健支援事業です。支援事業の最たる特徴は、現地の自立を促す支援であり、持続可能にフォーカスしたサポートを行っています。

◇ 3分間スピーチ 「宇宙」について (2) 金井 浄 会員



宇宙のはじまりは1382億年前にビッグバンという大爆発があったことによるといいます。どうしてビッグバンが起きたかはまだわかっていません。

138億年前に銀河系宇宙ができてその20～30億年後に爆発的に星が生まれその後は星をつくらなくなり、今日に至っています。この銀河系宇宙の超新星爆発の発生直後を世界で初めて捉えたのがスバル望遠鏡です。日本の国立天文台（東大）がハワイに設置した世界に冠たる望遠鏡です。私は数年前に東大千葉同窓会で特別の許可を得て見学しました。

地球が誕生したのは46億年前で、生物の誕生は35億年前、ヒトの誕生は600万年前です。アフリカで猿人が生まれその後原人、旧人（ネアンデルタール人）と進化を遂げて、今の我々の祖先である新人（ホモサピエンス）がアフリカに生まれたのが約30万年前です。そして約7万年前にアフリカを出て全世界に広がりました。

日本に住みついて狩猟生活を始めたのが13000年前、いわゆる縄文時代ですが、約1万年間続き、2300年前まで続きました。紀元前9、8世紀に朝鮮半島から船で日本にやってきた「渡来人」が「米作り」を始め、約1000年続いたのが弥生時代です。

さて、産業革命による今日の文明生活が始まったのはたかだか200年前です。今日1日の生活があるのは、このような長い歴史の結果です。我々はこのような長い歴史の恩恵に浴しているのです。今日1日の生活を噛みしめながら有意義に過ごそうではありませんか。

◇ 委員会報告その他

◎ 親睦活動委員会 平野 伸一 委員長



来週27日（水）は屋形船で移動例会を開催いたします。16時45分に京成成田東口コンフォートホテル前よりバスが出発になります。出席ができない方はホテル日航成田のベルデスク設置の出席簿の押印をよろしく願いいたします。

◎ ロータリー財団委員会 萩原 康宏 委員長



第11回特別協力会（2021年5月～2023年3月）が終了となりました。そして今回、岩澤弘会員、齋藤和彦会員、山本武広会員、横山英樹会員、吉岡正之会員の寄付金を財団へ送金致しました。どうもありがとうございました。スタート当初為替レートが115円、今月は146円です。財団は1000ドルを目標にしておりますが、今回はお一人あたり787ドルでした。できればもう少しご寄付いただきPHFを取っていただければと思います。各個人個人にご

案内させていただきますので、その節はご協力をよろしくお願いいたします。

◇ 米山記念奨学会委員会

米山記念奨学生のファワーズ ナウハル ムハマド様に
9 月度奨学金が田中会長より贈呈されました。



【米山記念奨学生のファワーズ ナウハル ムハマド様より一言】



皆様、こんにちは。夏休みはインドネシアに帰り様々な方とお会いし、毎回戻ると体重が増えるのですが今回は食事を気にしながら過ごし戻ってまいりました。大学は単位を取り終え、あとは卒業論文のみとなっております。10月から上場企業でインターンシップをします。こちらの企業は今後インドネシアに進出したいという要望があり、私が市場調査・現地企業との交渉なりインターン生として活躍できるように頑張りたいと思います。このような活動ができるのも皆さんの支援のお蔭ですので感謝の気持ちを忘れずに、今後とも引き続きよろしくお願いいたします。

◇ 国際ロータリー第 2790 地区 ガバナーエレクト 寒郡 茂樹 様 ご挨拶



みなさんこんにちは。ガバナーエレクトの寒郡でございます。隣の富里市でございます。ガバナー就任まで1年を切り今、一生懸命勉強をしております。60 になったのですが日曜日いちにち 10 時間くらい勉強をしております。一生懸命に自分自身は頑張っているつもりでございます。

富里 RC でございまして、人数が 30 そこそこのクラブでございます。そのクラブで地区大会、3 代奉仕セミナーなど 2790 地区の運営をしていくという事ですので、どうしてもマンパワーも足りません。原幸司幹事長も頑張ってくださいまし、第 10 グループのガバナー補佐に松永君にやっていただくことになっておりますが、少しでも皆様方のご協力をいただければと思います今日は来させていただきました。特に幹事団については原幹事長以下、副幹事長・幹事というのを第 10 グループの皆様方をお願いしようと思っております。原君が幹事長ですので、青年会議所でも繋がりが深い平野さんに是非お手伝いいただきたいなという気持ちもあり、宜しくお願いしたいと思います。

それと今回 2 つご紹介がありまして、一昨日、青少年交換留学生の面接があり青木 PG にも来ていただき日の出学園出身の方が受験されて無事合格いたしました。本当におめでとうございました。あともう一つ大事なことは先般、指名委員会がございまして私の後は市原中央 RC の時田さん、そのあとのガバナーが新千葉 RC の森島さんに決定されました。森島さんは森島 PG のご子息でございますが、幼稚園の経営をされており千葉県会の会長をやられたりと、非常に穏やかで立派な方でございますのでまた機会がございましたら親しくしていただければと思います。

本日は皆様をお願いをして 1 年間どうにか乗り切りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします

します。貴重なお時間、どうもありがとうございました。

◇ 幹 事 報 告 長谷川 浩史 幹事



- 回 覧： 印西RC週報
- 例会案内・変更： 印西RC
- そ の 他： 屋形船の参加者を募集しております。是非ご参加ください。

卓 話 「ALSOKがジビエ事業をはじめた理由」

ALSOK千葉株式会社 取締役 竹内 崇 様



なぜ警備会社である ALSOK がジビエ事業（食肉加工・販売）を始めたのかをお話したいと思います。

発端は、2013年に防犯システムを応用した、農作物に害をなすイノシシなどを捕獲するわな監視装置の販売開始となります。千葉県で営業をしていたところ、茂原市の担当者の方から「捕獲者である猟友会や農家も高齢化や減少で困っている。その装置を使って ALSOK で捕獲をやってもらえないか」との依頼を受けました。地域のためにもなることから有害鳥獣捕獲業

務を事業として始めました。

その後、日々にイノシシやシカを捕獲し、処分（捕殺して指定された場所に埋設）しているうちに、害獣とはいえ山林などで生活してきたイノシシなどを、ただただ処分して無にしてしまうことへの虚しさももったいなさが大きくなり、食肉にすることで食資源になり、供養にもなるとの思いが強くなりました。

そこで、捕獲害獣をジビエ（食材としての野生鳥獣の肉、料理）に加工して、販売する事業を検討することになりました。事業計画では、ジビエが幅広く一般には普及していない理由として、野生獣であることでの、①衛生管理の難しさ、②安定的な供給ができないことが課題であると考えました。また、日本では、欧米のようにジビエが高級食材として認知されていないことも普及の障害となっていたと思います。



ジビエ工房茂原 2020年事業開始

これらを受けて、衛生管理の徹底と安定供給を両輪として事業計画を策定し、2020年7月に事業を開始いたしました。衛生管理の徹底では、HACCP 遵守はもとより農水省所管の国産ジビエ認証も取得し、PCR 検査を実施するなど万全を期しました。なかでも捕獲獣を生きたまま工房まで搬送する「生体搬送」は、困難とされていた野生獣の食肉化におけるトレサビリティの実現として特許も頂きました。

また、安定供給では茂原市に敷地 1,109 m²、建物 215 m²の大規模工房を建設し、捕獲害獣も自社での捕獲に頼らず、猟友会や農家の方々が捕獲したものを出向いて回収する方法を取りました。回収エリアは千葉県内の4市、3町におよび、昨年は、イノシシ1269頭、シカ410頭を回収し、食肉も約9トン製造しました。工房のキャパシティとしては、年間処理頭数4000頭、製造食肉25トンを目指し

ております。

警備会社が全くの異業種であるジビエの食肉加工に進出したことで、マスコミでの話題にもなり、各テレビ局や新聞でも取り上げられました。さらに、2022年1月には、武部農林水産副大臣が工房に訪問されました。副大臣は設備等を視察され、弊社の取組みを高く評価していただきました。

また、取材では、SDGs 関連事業であるとの視点がクローズアップされ、フードロス問題や陸の豊かさを守っていくことにもつながる価値も認められています。

ジビエ事業は、このような大切に意義もある事業ですが、コロナの影響もあり販売はなかなか進まず、燃料や電気代の高騰もあり、事業の採算性では大変厳しい状況が続いております。

皆様には、是非、安心安全でおいしく栄養価も高い「ALSOKのジビエ」を食べていただき、大切な国産の食資源であるジビエの普及にも一役を買っていただきたいと思います。



◇ 点 鐘 田中 英之 会長

☆ 本日の料理



◇ 出席報告 *メーキャップは前後2週間です。

	日付	会員数	免除	出席	欠席	M U	出席率	補正出席率
前々回修正	9月6日	70名	5名	32名	33名	3名		51.47%
本日例会	9月20日	70名	5名	31名	36名	1名	47.06%	

・成田コスモポリタンロータリー・クラブ事務局

〒286-0106 成田市取香 500 ホテル日航成田内 TEL/FAX 0476-24-5044

・例会場 ホテル日航成田内 TEL 0476-32-1144 FAX 0476-32-0022